
日本語習得度チェックシート

(試案)

～効果的な日本語指導をすすめるために～

兵庫県日本語指導連絡協議会

目次

1	刊行にあたって	p.1
2	はじめに	p.2
3	聞く力 習得度診断	
	聞く力 手順チャート	p.5
	聞く力 手順1 あいさつと気持ち表現	p.6~7
	聞く力 手順2	p.8~11
4	話す力 習得度診断	
	話す力 手順チャート	p.12
	話す力 手順1 簡単な質問とあいさつなど	p.13~15
	話す力 手順2 物の名前や形容詞など	p.17~19
	話す力 手順3 存在、位置関係など	p.21~23
	話す力 手順4 動作表現など	p.25~27
	話す力 手順5 自動詞表現など	p.29~31
5	読む力 習得度診断	
	読む力・ひらがな 手順チャート	p.33
	読む力・ひらがな 手順1 ひらがな表(清音)	p.34~35
	読む力・ひらがな 手順2 ひらがな表(濁音・半濁音・拗音)	p.36~37
	読む力・ひらがな 手順3 ひらがな単語シート	p.38~39
	読む力・ひらがな 手順4 ひらがな文シート	p.40~41
	読む力・カタカナ 手順チャート	p.43
	読む力・カタカナ 手順1 カタカナ表(清音)	p.44~45
	読む力・カタカナ 手順2 カタカナ表(濁音・半濁音・拗音)	p.46~47
	読む力・カタカナ 手順3 カタカナ単語シート	p.48~49
	読む力・カタカナ 手順4 カタカナ文シート	p.50~51
	読む力・漢字 手順チャート	p.53
	読む力・漢字 手順1 漢字読むシート一年生	p.54~55
	読む力・漢字 手順2 漢字読むシート二年生	p.56~57
	読む力・漢字 手順3 漢字読むシート三年生	p.58~59

6	書く力 習得度診断	
	書く力・ひらがな 手順チャート	p.61
	書く力・ひらがな 手順1 ひらがな表(清音)	p.62~63
	書く力・ひらがな 手順2 ひらがな表(濁音・半濁音・拗音)	p.64~65
	書く力・ひらがな 手順3 ひらがな単語シート・絵シート	p.66~67
	書く力・カタカナ 手順チャート	p.69
	書く力・カタカナ 手順1 カタカナ表(清音)	p.70~71
	書く力・カタカナ 手順2 カタカナ表(濁音・半濁音・拗音)	p.72~73
	書く力・カタカナ 手順3 カタカナ単語シート・絵シート	p.74~75
	書く力・漢字 手順チャート	p.77
	書く力・漢字 手順1 漢字書くシート一年生	p.78~79
	書く力・漢字 手順2 漢字書くシート二年生	p.80~81
	書く力・漢字 手順3 漢字書くシート三年生	p.82~83
7	文法 習得度診断	
	文法 手順チャート	p.85
	文法 手順1 習得度診断用テスト①	p.86~89
	文法 手順2 習得度診断用テスト②	p.90~93
8	習得度診断用テスト ことえ	p.94~95
9	調査票	p.96
10	日本語習得度チェックシート 診断票	p.97
11	日本語習得度チェックシートを活用した指導の改善にかかる資料	p.98
12	参考テキスト一覧	p.99

刊行にあたって

効果的な日本語指導を行うには、まず、外国人児童生徒それぞれの日本語の習得状況を客観的に把握することが必要です。そして、習得状況に応じた指導内容を検討し、最適な指導方法で日本語指導をすすめていくことが求められています。

このたび、「聞く力」「話す力」「読む力」「書く力」「文法」の5つの観点にわたり、日本語の習得状況を診断・判断するチェックシート（試案）を作成しましたので、ご活用ください。

なお、作成にあたりご指導いただきました神戸大学留学生センター水野マリ子教授、龍谷大学田尻英三教授、大阪教育大学臼井智美准教授、兵庫県国際交流協会、西宮市国際交流協会の皆様に、心から感謝の意を表します。

平成22年3月

兵庫県日本語指導連絡協議会

はじめに

1 目的

このシートは、外国人児童生徒の日本語の習得状況を診断することにより、当該児童生徒にどのような日本語指導が必要かを指導者が知り、その後の日本語指導や教科学習指導に役立てることを目的としています。

主に、初期段階の日本語指導が必要な小学生児童を想定して作成していますが、中学生にも準用できるものです。

2 内容構成と活用について

(1) 診断シート

この冊子は、児童生徒の日本語習得レベルを「聞く力」、「話す力」、「読む力」、「書く力」及び「文法」の5つの観点から診断する内容構成となっています。中には、「絵シート」や「単語シート」などの診断シートが入っていますが、コピーをとって、児童生徒に配付してください。

また、それぞれのシートの前には、診断の「ねらい」や「チェック方法」など、指導者用に手順を説明したページがあります。

指導の参考となるよう「今後の学習について」や「参考テキスト」の項目も設けています。手順に沿って診断を進め、到達度に即した指導に生かしてください。

(2) 付属資料

ア 調査票(P. 96)

児童生徒を最初に受け入れる際の面談などで、家族から聴き取って記入してください。すでに学校に所定のものがあれば、それを活用ください。

イ 日本語習得度チェックシート診断票(P. 97)

それぞれの能力の診断結果を記入します。一度に全ての能力を診断する時間が取りにくい場合は、実施した部分から記入します。実施した日付を忘れないよう記入し、備考欄には、指導者が気付いたこと等をメモしておきます。

ウ 日本語習得度チェックシートを活用した指導の改善にかかる資料(P. 98)

児童生徒の習得レベルの変化と、指導の成果や課題を記録するシートです。指導内容や指導方法の改善を図る上で活用ください。

3 留意事項

(1) 児童生徒用シート

児童生徒用のシートは、その都度、本冊子からコピーするか、子ども多文化共生センターのHPからダウンロードして使ってください。

☞ 「子ども多文化共生センター」 <http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/index.html>

日本語指導にかかる資料をクリック→**日本語習得度チェックシート(試案)**をクリック

(2) 記録の保存と管理

児童生徒の診断結果や記録した資料は、学級担任や日本語指導担当者が、情報を共有できるようファイルし、次年度以降にも引き継げるようにしてください。

(3) 日本語指導にかかる資料

指導をする際に参考となる関係資料は、子ども多文化共生センターのHPにもあります。また、この冊子で紹介している参考テキスト等の日本語指導関係図書は、子ども多文化共生センターにもそろえていますので、必要に応じて問い合わせてください。

4 日本語指導を進める上での参考事項

シートによる診断後は、児童生徒の習得度に応じた日本語指導を進めていくのですが、日本語指導には、以下の3つの段階があり、それぞれの段階において留意すべき点があります。

(1) 日本の生活習慣や学校生活への適応を図るための日本語指導

来日もない児童生徒が、日本の学校生活に一日も早く適応できるようにする段階では、意思疎通ができる最小限必要な生活言語を身につけさせることが第一です。この段階では心理的な負担がかからないように文型指導などにはこだわらず、聞いて理解したり、行動できることを優先しましょう。ひらがな・カタカナの基礎固めができたなら、この段階はできるだけ早く終わらせ、次の段階に進みます。

この段階の参考になる日本語指導のテキストには、次のようなものがあります。

☞ 参考テキスト：『日本語学級①』凡人社、『にほんごをまなぼう』文部省

(2) 日本語力向上の土台作りを図るための日本語指導

学校生活に少し慣れてきた段階では、効率的に日本語と教科学習に必要な力を習得させることが大切です。自立した学習を目指すためにも初級基本文型を身につけさせることに重点を置きます。

日本語初期指導は短期集中的に行うと効果があります。また、文型の未習・既習を把握しやすくするため、メインとなるテキストを一冊決めて進めることが望ましいでしょう。一冊あたり2ヶ月以内で指導することが目安です。

☞ 参考テキスト：『こどものにほんご①』、『こどものにほんご②』スリーエーネットワーク

『ひろこさんのたのしいにほんご1』、『ひろこさんのたのしいにほんご2』凡人社

『日本語学級②』凡人社

(3) 学習言語習得・教科学習に必要な日本語指導

日常生活に必要な言語（生活言語）をほぼ習得すると、在籍学級で日本人児童生徒と一緒に授業が受けられるように、教科学習に必要な単語や表現（学習言語）も身につけていく必要があります。教科書には日常生活であまり使われない言葉や、長い文章、漢字が多いことなど、教科書の内容を自分で理解していくには多くの困難があるので、以下のような点に留意しましょう。

ア ゆっくり分かりやすく話す。理解できていないようなら、まず、同じことを数回繰り返してから、簡単な言葉に直したり、文を短くしてみる。

イ 新しい語彙の説明を行う場合には、その児童生徒の既習の言葉や文型で説明する。

ウ 話し言葉と書き言葉を意識する。授業では話し言葉を使っているのに、テストや板書では書き言葉に変えていないか注意する。

エ 教科書やテストにルビうちをする。

オ 学習に必要な基礎語彙を導入しておく。

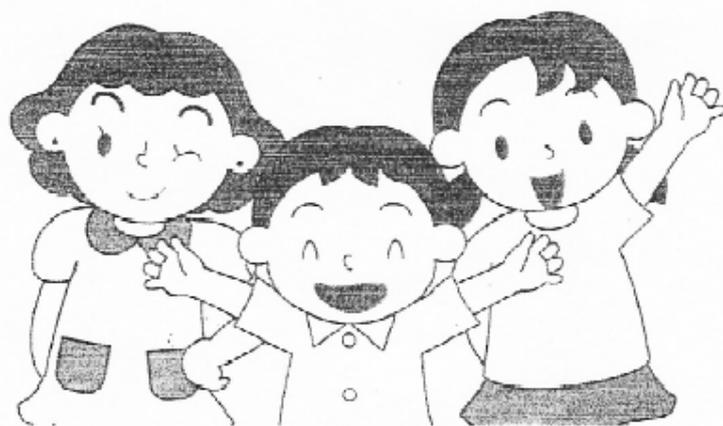
例) ①設問に使われる用語の意味と答え方（～字以内で答えなさい、等）

②各教科でよく使う用語や言い回し（実験用具名、算数の単位、等）

③その単元のキーワード

カ 予習や、辞書を引く習慣をつけさせる。

☞ 参考テキスト：『日本語を学ぼう②』文部省（小学4年までの算数・理科・社会の学習に必要な語彙や表現を中心にまとめられている）、『日本語を学ぼう③』文部省（小学5・6年の算数・理科・社会の学習に必要な語彙や表現を中心にまとめられている）、『日本語学級③—足し算・引き算・日本語クリアー』凡人社、『外国人児童生徒をおしえるためのリライト教材』ふくろう出版、『外国人児童生徒のためのさんすう文章題（4～6年生）リライト教材』ふくろう出版、『豊かな読解力がつく国語プリント1～6年』喜楽形



聞く力 手順チャート

手順1

あいさつと気持ち表現

正解が0～3問

診断票には記入しない

正解が4～6問

聞く力 レベル1

に○をする

手順2

問題絵シート

正解が0～5問

聞く力 レベル2

に○をする

正解が6～10問

聞く力 レベル3

に○をする

正解が11～14問

聞く力 レベル4

に○をする

正解が15～20問

聞く力 レベル5

に○をする

聞く力 手順 1 あいさつと気持ち表現

(ねらい)

日常生活における、あいさつと気持ち表現について、聞く力を調べる。

(チェック方法)

- ①問題絵シート(p7)を児童生徒に配る。
- ②教師は、下の表「絵シートに対する教師の発話」を見ながら、順不同で発話する。
- ③児童生徒は、教師の発話と合う絵を指で示す。
- ④正解数を合計点欄に記入する。
- ⑤下記の基準により、判定した結果を診断票(p97)に記入する。

(判定)

正解が0～3問

→

診断票には記入しない

正解が4～6問

→

聞く力 レベル1

に○をする

(今後の学習について)

診断票には記入しない

日本語がほぼ初めての段階である。基礎からの学習が必要で、日本の生活習慣や学校への適応を図るための日本語指導から始め、意思疎通ができる最小限必要な生活言語を出来るだけ早く身につけさせる。

☞ 参考テキスト： 『日本語学級①』凡人社
『にほんごをまなぼう』文部省

聞く力 レベル1

日本語基礎段階である。日本の生活にも慣れてきているが、生活言語の定着を図った後、日本語初級学習を進める。

☞ 参考テキスト： 『日本語学級①』『日本語学級②』凡人社
『にほんごをまなぼう』文部省
『こどものにほんご①』スリーエーネットワーク
『ひろこさんのたのしいにほんご1』凡人社

	絵シートに対する教師の発話	採点 できたら○をする	コメント
1	いただきます。		
2	ごちそうさまでした。		
3	おなかがいいたいです。		
4	トイレにいきたいです。		
5	楽しいです。		
6	眠いです。		
合計点		/ 6	

1



2



3



4



5



6



(絵:「にほんごドレミ 初級前半」より)

聞く力 手順2

(ねらい)

日本語初級学習における、聞く力を調べる。

*質問1～10は初級前半、11～20は初級後半の学習項目である。

(チェック方法)

- ①絵シートを児童生徒に配る。
- ②教師は「聞く力 教師の発話」シートにそって問題を出す。
- ③児童生徒は教師の発話を聞き、話の内容と合っているものに○を、違っているものに×をつける。
- ④正解数を問題絵シートの合計点欄に記入する。
- ⑤下記の基準により、判定した結果を診断票(p97)に記入する。

(判定)

正解が0～5問	→	聞く力 レベル2	に○をする
正解が6～10問	→	聞く力 レベル3	に○をする
正解が11～14問	→	聞く力 レベル4	に○をする
正解が15～20問	→	聞く力 レベル5	に○をする

(今後の学習について)

聞く力 レベル2

日本語での日常生活にも慣れ、教室内の簡単な言葉や身の回りの言葉を聞き取れる段階である。今後は日本語初級学習を進め、定着を図る。

- ☞ 参考テキスト：『日本語学級①』『日本語学級②』凡人社
『日本語を学ぼう』文部省
『こどものにほんご①』スリーエーネットワーク
『ひろこさんのたのしいにほんご1』凡人社

聞く力 レベル3

日本語での日常生活にも慣れ、ある程度の意味疎通が可能な段階である。身の回りの状況を中心とした簡単な質問や動詞文・形容詞文、また存在や位置関係表現を聞き取ることができる。今後は文型後半の学習を進め、複文レベルの表現を身につけさせる。

- ☞ 参考テキスト：『こどものにほんご②』スリーエーネットワーク
『ひろこさんのたのしいにほんご2』凡人社

聞く力 レベル4

複文レベル(順接・逆接表現、動詞表現、つなぎの言葉をつかった表現など)も聞き取ることができる段階である。今後は長い文章表現も自然な速さで聞き取れるよう学習を進める。

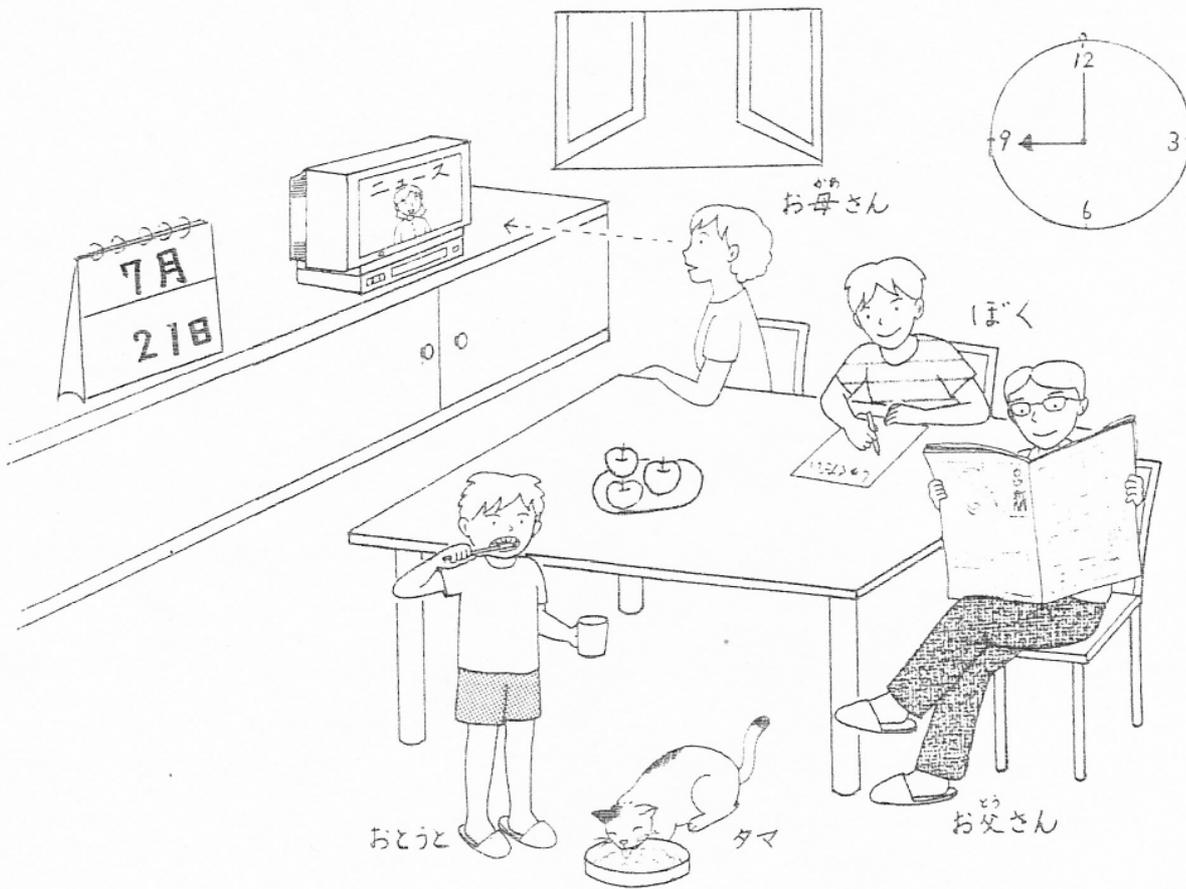
- ☞ 参考テキスト：『こどものにほんご②』スリーエーネットワーク
『ひろこさんのたのしいにほんご2』凡人社

聞く力 レベル5

主語・述語が整った長い文(連体修飾、強調表現、自動詞表現など)も聞き取ることができる段階である。今後は教科の学習に必要な単語や表現を増やしていく。

- ☞ 参考テキスト：『日本語を学ぼう②』『日本語を学ぼう③』文部省
『日本語学級③—足し算・引き算・日本語クリアー』凡人社
『外国人児童生徒をおしえるためのリライト教材』ふくろう出版
『外国人児童生徒をおしえるためのさんすう文章題(4~6年生)リライト教材』愛知教育大学
『豊かな読解力がつく国語プリント1~6年』喜楽研

聞く力 教師の発話		正解	コメント
1	ぼくの家族はお父さんとお母さんと弟とねこです。	○	
2	ここは 教室です。	×	
3	今、6時です。	×	
4	今日は7月21日です。	○	
5	弟のズボンは短いです。	○	
6	お父さんはコーヒーを飲みながら 新聞を読んでいます。	×	
7	テーブルの上にはりんごが2つあります。	×	
8	お父さんの椅子の下にねこがいます。	×	
9	テレビの上には 何もありません。	○	
10	部屋の中に4人います。	○	
11	今日は寒いから みんなセーターを着ています。	×	
12	弟とお父さんはスリッパをはいています。	○	
13	お母さんは ぼくの隣に座っています。	○	
14	お母さんは残念で悲しそうです。	×	
15	弟は椅子に座って、歯を磨いています。	×	
16	めがねをかけている人は弟です。	×	
17	お母さんが見ているのはニュースです。	○	
18	窓が閉まっています。	×	
19	テレビがついています。	○	
20	ぼくは外で遊びたいけど、その前に宿題をしておきます。	○	



(絵:「こどものにほんご②」より引用し、一部書き加え有り)

はなし ないよう あ
話の内容と合っているものに○、ちがっているものに×をつけましょう。

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1 () | 6 () | 11 () | 16 () |
| 2 () | 7 () | 12 () | 17 () |
| 3 () | 8 () | 13 () | 18 () |
| 4 () | 9 () | 14 () | 19 () |
| 5 () | 10 () | 15 () | 20 () |

聞く力	合計点	/20
-----	-----	-----

話す力 手順チャート

手順1

簡単な質問とあいさつなど

10問中0～7問の場合は

診断票記入なし

10問中8～10問答えられたら

話す力 レベル1

に○をし手順2に進む

手順2

物の名前や形容詞など

15問中答えられる単語・表現が0～11問

話す力 レベル1

に○をする

15問中答えられる単語・表現が12～15問

話す力 レベル2

に○をし手順3に進む

手順3

存在、位置関係表現など

10問中0～7問の場合は

話す力 レベル2

に○をする

10問中8～10問答えられたら

話す力 レベル3

に○をし手順4に進む

手順4

動作表現など

10問中答えられる単語・表現が0～7問

話す力 レベル3

に○をする

10問中答えられる単語・表現が8～10問

話す力 レベル4

に○をし手順5に進む

手順5

自動詞表現など

15問中答えられる単語・表現が0～11問

話す力 レベル4

に○をする

15問中答えられる単語・表現が12～15問

話す力 レベル5

に○をする

話す力 手順1 簡単な質問とあいさつなど

(ねらい)

- ①口頭質問。自分のことについての簡単な質問を理解し、答えられるかを調べる。
- ②絵シートを見て、絵に合うあいさつ等と言えるかを調べる。

(チェック方法)

- ①質問を口頭で、日本語だけで行う。
- ②教師が一つ一つの絵を指さしながら質問する。

(判定)

場面に即した答えが0～7問

→

診断票記入なし

場面に即した答えが8～10問

→

話す力 レベル1

(今後の学習について)

診断票記入なし

日本語がほぼ初めての段階である。基礎からの学習が必要で、日本の生活習慣や学校への適応を図るための日本語指導から始め、意思疎通に必要な最小限の生活言語を出来るだけ早く身につけさせる。心理的な負担がかからないように文型指導的体系にはこだわらず、聞いて理解したり行動できることを優先にする。

☞ 参考テキスト：『日本語学級①』凡人社

『にほんごをまなぼう』文部省

話す力 レベル1

日本語基礎段階である。日本の生活にも慣れ、聞いたり理解したり行動することにも慣れてきているが、正しく自己表現するための学習が必要である。『日本語学級①』『にほんごをまなぼう』等で生活言語の定着を図った後、日本語初級学習を始める。

☞ 参考テキスト：『日本語学級①』『日本語学級②』凡人社

『にほんごをまなぼう』文部省

『こどものにほんご①』スリーエーネットワーク

『ひろこさんのたのしいにほんご1』凡人社

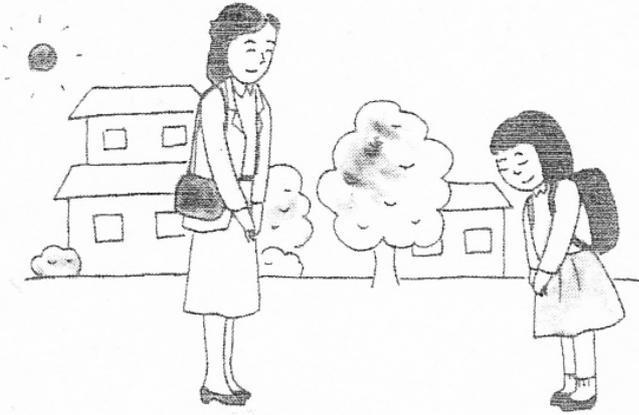
①口頭質問。自分のことについての簡単な質問を理解し、答えられるかを調べる。

	教師の発話・質問	採点内容 <small>質問に適した受け答えができていればよい。</small>	採点 <small>言えたら○</small>	コメント
1	こんにちは。(又はおはようございます。)	発話に合うあいさつができる。		
2	あなたの名前は何ですか。名前は？	名前が言える。		
3	あなたは、何歳ですか。なんさい？	年齢が言える。		
4	あなたはどこの国から来ましたか。 あなたの国はどこですか。	自分の国名が言える。		
5	あなたの家族は何人ですか。	人数が言える。		
口頭質問 合計点 /5				

②絵シートを見て、絵に合うあいさつ等が言えるかを調べる。

	教師の発話・質問	児童の解答例	採点 <small>言えたら○</small>	コメント
1	朝です。何と言いますか。	おはようございます。		
2	昼です。何と言いますか。	こんにちは。		
3	帰ります。何と言いますか。	さようなら。／バイバイ。 またね。		
4	割ってしまいました。何と言いますか。	ごめんなさい。／すみません。		
5	先生にお礼を言います。何と言いますか。	ありがとうございます。		
簡単なあいさつ 合計点 /5				
総合計点 /10				

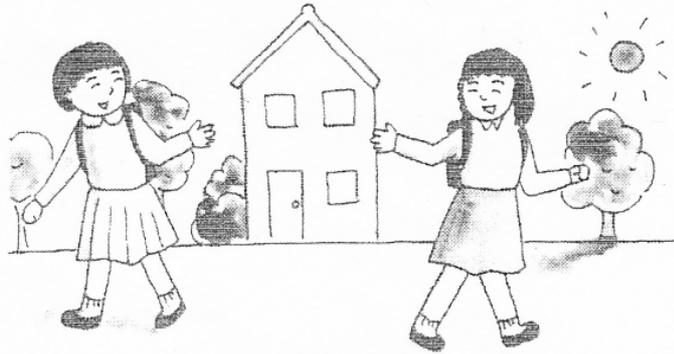
1



2



3



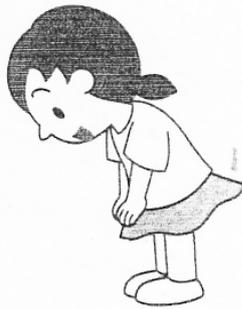
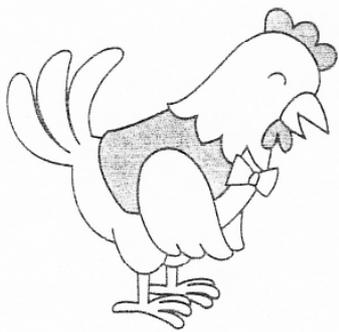
4



5



(絵:「ひろこさんの たのしいにほんご 1」)



話す力 手順2 物の名前や形容詞など

(ねらい)

- ①口頭質問。自分のことについての質問を理解し、答えられるかを調べる。
- ②絵シートを見て、物の名前が言え、形容詞を表現できるかを調べる。

(チェック方法)

- ①質問を口頭で、日本語だけで行う。
- ②教師が一つ一つの絵を指さしながら質問する。

(判定)

15問中 答えられる単語・表現が0～11問 → 話す力 レベル1 に○をする

15問中 答えられる単語・表現が12～15問 → 話す力 レベル2 に○をする

(今後の学習について)

話す力 レベル1

手順1を参照。

話す力 レベル2

日本語での日常生活に慣れ、ある程度の意味疎通が可能な段階である。

日本語の基礎固めと日本語向上の土台作りが必要であり、今後は教科学習の効果的な習得のためにも、まずは日本語初期学習を進め、定着を図ることが大切である。日本語初期指導は短期集中的に行うと効果がある。また、文型の未習・既習を把握しやすくするため、メインテキストを一冊決めて進めることが望ましい。

- ☞ 参考テキスト： 『日本語学級②』凡人社
『こどものにほんご①』スリーエーネットワーク
『ひろこさんのたのしいにほんご1』凡人社

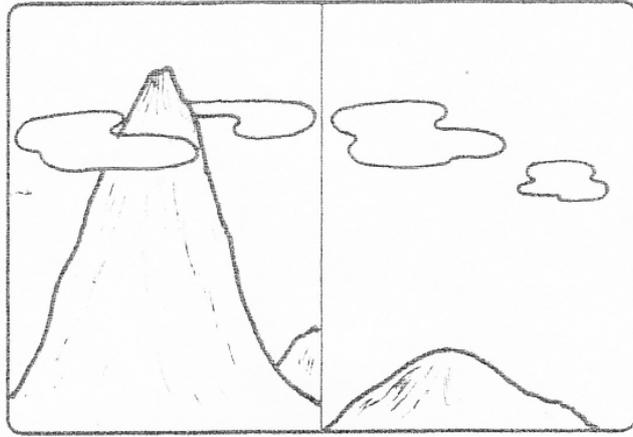
①口頭質問。質問を理解し、答えられるかを調べる。

	教師の発話・質問	採点内容 質問に適した受け答えができていればよい。	採点 言えたら○	コメント
1	あなたは食べ物で、何が好きですか。	好きな食べ物が言える。		
2	あなたは食べ物で、何が好きじゃないですか。	嫌いな食べ物が言える。		
3	今日は、何月何日ですか。	日にちが言える。		
4	今、何時ですか。	現在の時間が言える。		
5	あなたは今朝(今日の朝)、何時に起きましたか。	過去の時間が言える。		
6	あなたは昨日、何をして遊びましたか。	過去の動作が言える。		
口頭質問 合計点			/6	

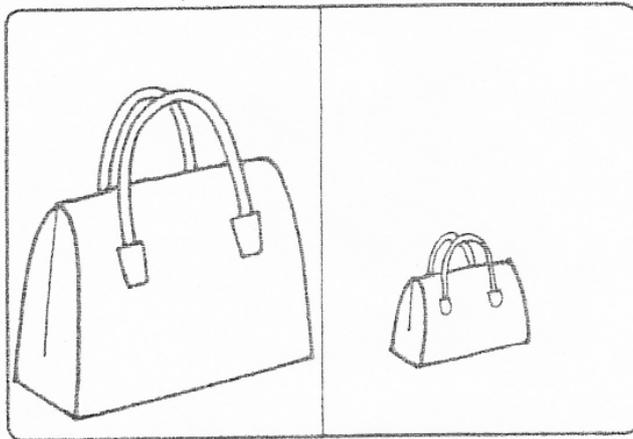
②絵シートを見て、物の名前が言え、形容詞を表現できるかを調べる。

	教師の発話・質問	児童の解答例 ①名詞 ②形容詞	採点 言えたら○	コメント
1	①それぞれの絵を指して名前を聞く。 「これは何ですか。」	①山(です。)		
		②高い(です。)		
		低い(です。)		
2	②それぞれの絵について聞く。 「〇〇は どうですか。」	①かばん(です。)		
		②大きい(です。)		
		小さい(です。)		
3		①鉛筆(です。)		
		②長い(です。)		
		短い(です。)		
物の名前 /3 形容詞 /6 合計点			/9	
総合計点			/15	

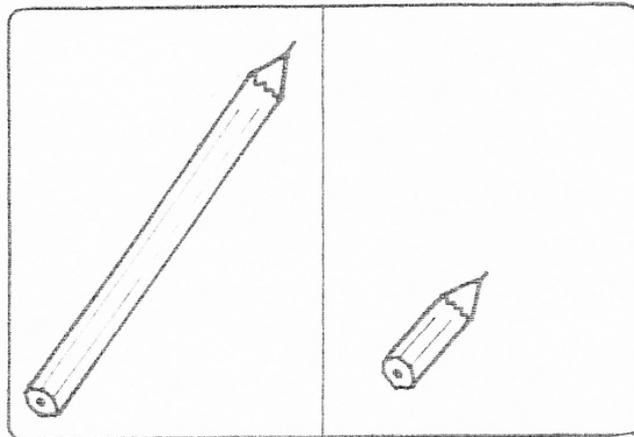
1.



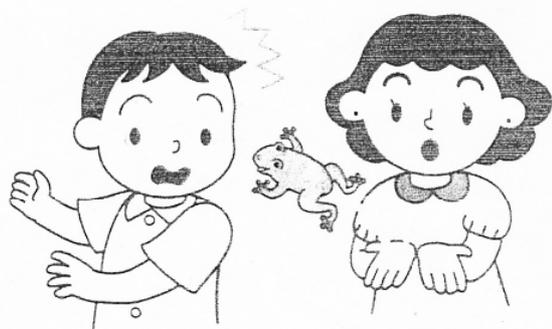
2.



3.



(絵:「こどものにほんご①」より)



話す力 手順3 存在、位置関係表現など

(ねらい)

- ①口頭質問。自分のことについての質問を理解し、答えられるかを調べる。
- ②絵シートを見て、存在や位置関係表現が言えるかを調べる。

(チェック方法)

- ①質問を口頭で、日本語だけで行う。
- ②教師が一つ一つの絵を指さしながら質問する。

(判定に)

10 問中 答えられる表現が 0～7 問 → 話す力 レベル2 に○をする

10 問中 答えられる表現が 8～10 問。 → 話す力 レベル3 に○をする

(今後の学習について)

話す力 レベル2

手順2を参照。

話す力 レベル3

初級日本語文型前半がほぼ身に付いているが、文型後半から学習し、定着を図る必要がある。

- ☞ 参考テキスト：『こどものにほんご②』スリーエーネットワーク
『ひろこさんのたのしいにほんご2』凡人社

場合によっては中・高学年は教科学習に必要な指導も並行して進める必要もある。

- ☞ 参考テキスト：『日本語を学ぼう②』『日本語を学ぼう③』文部省
『日本語学級③』凡人社

①口頭質問。自分のことについての簡単な質問を理解し、答えられるかを調べる。

	教師の発話・質問	採点内容 <small>質問に適した受け答えができていればよい。</small>	採点 <small>言えたら○</small>	コメント
1	あなたは動物で、何が一番好きですか。	最上級表現が言える。		
2	あなたは雨の日と晴れの日、どっちが好きですか。	二者比較表現が言える。		
3	(2の答えについて) どうしてですか。	好きな理由が言える。 (～だからです。)		
4	あなたは家で何語で話しますか。 あなたは家で○○と日本語で話しますか。	家族と使う言葉について言える。		
5	あなたは日曜日、何をしたいですか。	したいことが言える。 (～たいです。)		
6	(5の答えについて) どうしてですか。	したいことの原因が言える。		
口頭質問		合計点	/6	

②絵シートを見て、存在や位置関係表現が言えるかを調べる。

	教師の発話・質問	児童の解答例	採点 <small>言えたら○</small>	コメント
1	本はどこにありますか。	机の上にあります。		
2	ボールはどこにありますか。	ドアの前にあります。		
3	猫はどこにいますか。	机の横にいます。		
4	かめはどこにいますか。	箱の中にいます。		
存在、位置関係表現		合計点	/4	
総合計点		/10		



(絵：「こどものにほんご① 絵カード」より)



話す力 手順4 動作表現など

(ねらい)

- ①口頭質問。自分のことについての質問を理解し、答えられるかを調べる。
- ②絵シートを見て、動作表現が正しく言えるかを調べる。

(チェック方法)

- ①質問を口頭で、日本語だけで行う。
- ②教師が一つ一つの絵を指さしながら質問する。

(判定)

10問中 答えられる表現が0～7問 → 話す力 レベル3 に○をする

10問中 答えられる表現が8～10問 → 話す力 レベル4 に○をする

(今後の学習について)

話す力 レベル3

手順3を参照。

話す力 レベル4

初級文型の動詞の活用に慣れ、ある程度正確な表現ができる。今後は文型後半の学習を進め、より幅広い表現を定着させる。

- ☞ 参考テキスト：『こどものにほんご②』スリーエーネットワーク
『ひろこさんのたのしいにほんご2』凡人社

①口頭質問。自分についての質問を理解し、答えられるかを調べる。

	教師の発話・質問	解答例 質問に適した受け答えができていればよい。	採点 言えたら○	コメント
1	何かプレゼントをもらったことがありますか。 答えがはい→だれにもらいましたか。	はい、あります。 いいえ、ありません。 ○○にもらいました。		
2	お母さん(家族のだれか)の誕生日に、何かプレゼントをあげますか。 答えがはい→何をあげますか。 何をあげたいですか。	はい、あげます。 いいえ、何もあげません。 ○○をあげます。 ○○をあげたいです。		
3	漢字の勉強は好きですか。 答えに対して→どうしてですか。	はい、好きです。 いいえ、好きじゃないです。 ○○だからです。 (理由が言える。)		
4	あなたの学校の電話番号を知っていますか。	はい、 <u>知っています</u> 。 いいえ、知りません。		
口頭質問 合計点			/4	

②絵シートを見て、動作表現が言えるかを調べる。

	教師の発話・質問	採点内容 「～ています。」が言えるかどうか。	採点 言えたら○	コメント
1	「何をしていますか。」	(歯を)磨いています。		
2		(手を)洗っています。		
3		(ラジオ、音楽、CDを)聞いています。		
4		(テレビを)見えています。		
5		(名前、カタカナを)書いています。		
6		(本を)読んでいます。		
動作表現 小計点			/6	
総合計点			/10	

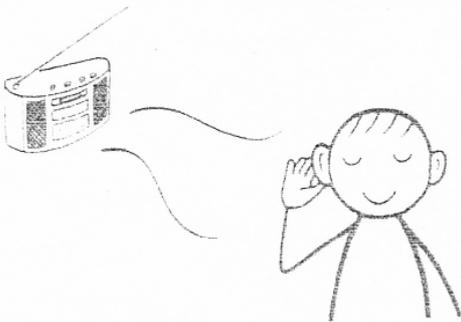
1



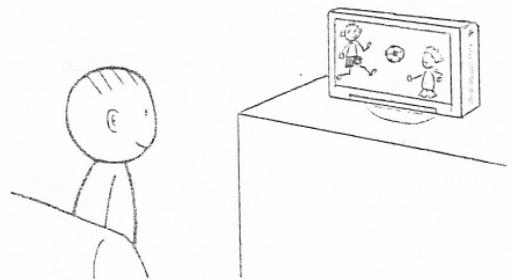
2



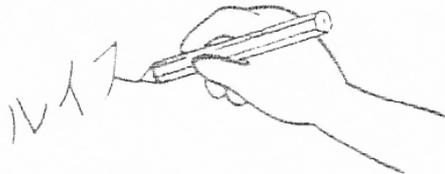
3



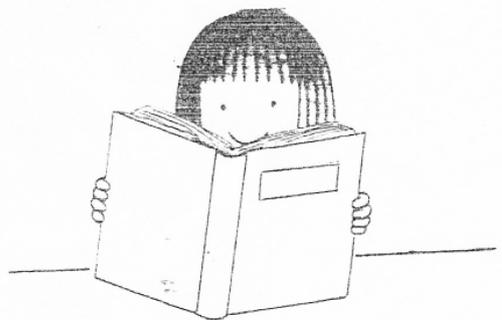
4



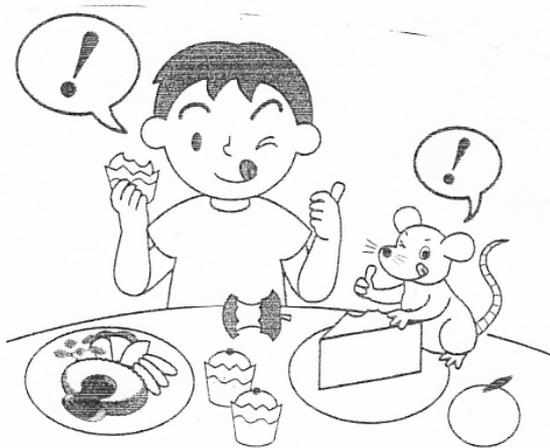
5



6



(絵:「こどものにほんご① 絵カード」より)



話す力 手順5 自動詞表現など

(ねらい)

- ①口頭質問。やや長い質問を理解し、答えられるかを調べる。
- ②絵シートを見て、自動詞表現が言えるかを調べる。

(チェック方法)

- ①質問を口頭で、日本語だけで行う。
- ②教師が一つ一つの絵を指さしながら質問する。

(判定)

15問中 答えられる表現が0～11問 →

話す力 レベル4

 に○をする

15問中 答えられる表現が12～15問 →

話す力 レベル5

 に○をする

(今後の学習について)

話す力 レベル4

手順4を参照。

話す力 レベル5

「日本語指導段階③」(学習言語能力・教科学習に必要な日本語指導)の段階である。

教科学習では言語に依存する度合いが高いため、日本語の習得が進まない児童生徒にとっては負担が大きい。教科書は日常生活であまり使用しない言葉も使われ、文が長いことや漢字が多いことなどから、教科書の内容を自分で理解していくには多くの困難がある。この段階では在籍クラスの児童生徒たちと一緒に授業を行えるように、教科の学習に必要な単語や表現を身に付けさせる。

👉 参考テキスト: 『日本語を学ぼう②』『日本語を学ぼう③』文部省

『日本語学級③ー足し算・引き算・日本語クリアー』凡人社

『外国人児童生徒をおしえるためのリライト教材』ふくろう出版

『外国人児童生徒をおしえるためのさんすう文章題(4～6年生)リライト教材』愛知教育大学

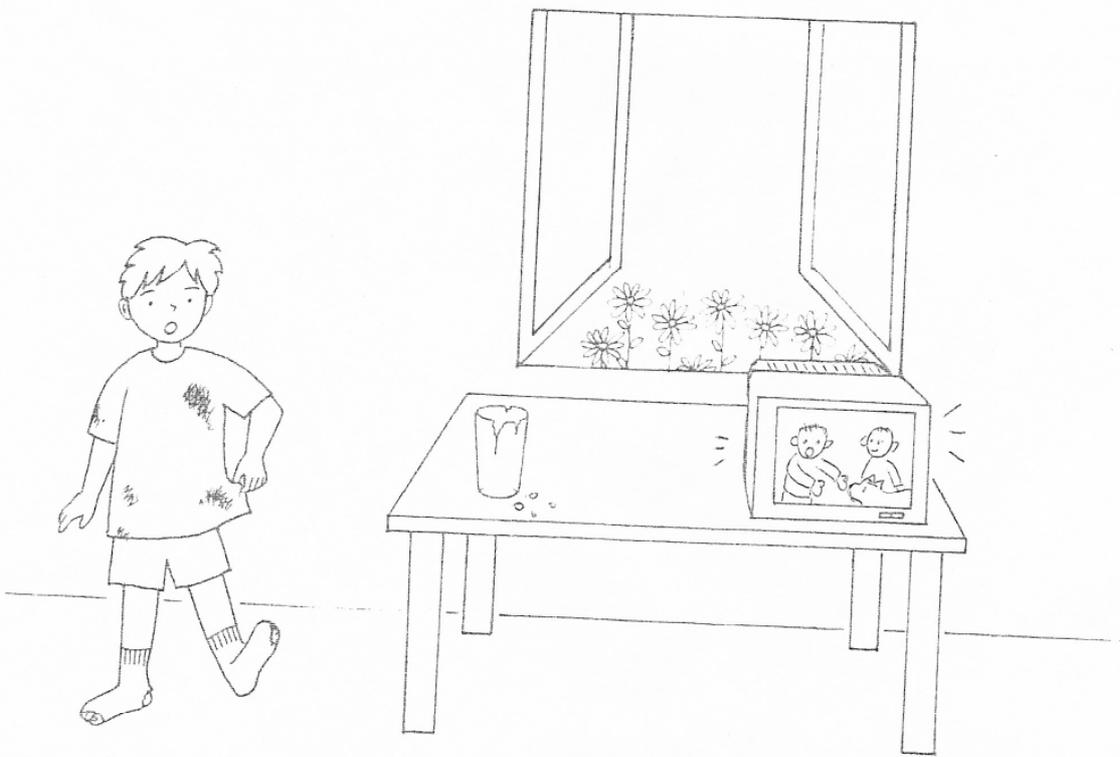
『豊かな読解力がつく国語プリント1～6年』喜楽研

①口頭質問。やや長い質問を理解し、答えられるかを調べる。

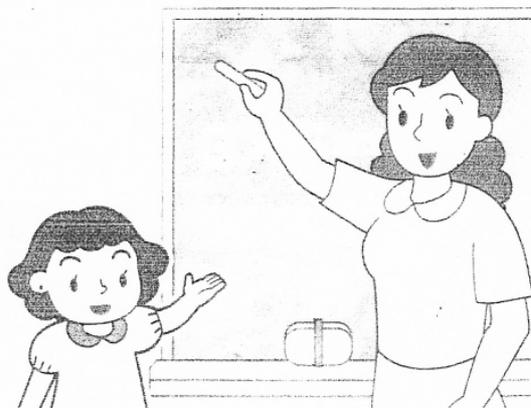
	教師の発話・質問	解答例	採点 できたら○	児童の答え、コメント
1	朝起きて学校へ来るまで何をしましたか。 *単文で答えた場合は複文で答えるよう指示する。	朝起きて、歯をみがいて、 顔を洗って、ごはんをたべました。 (～て、～て、～て、～ました。 で順次動作が接続できる。)		
2	あなたは一日に何回歯を磨きますか。	○回です。		
3	教室でサッカーをしてもいいですか。	いいえ、だめです。		
4	あなたはテニスができますか。	はい、できます。/いいえ、できません。		
5	あなたはピアノがひけますか。	はい、ひけます。/いいえ、ひけません。		
6	何をするのが得意ですか。	○○です。		
7	①日本語を勉強したことがありますか。	①はい、(したことが)あります。		
8	②だれに教えてもらいましたか。	②○○に教えてもらいました。		
9	③日本語は難しいと思いますか。	③はい、難しいと思います。 いいえ、難しくないとします。		
10	あなたは今、何才ですか。来年は何才になりますか。	○才になります。/ ○才です。		
11	大きくなったら何になりたいですか。	○○になりたいです。		
12	どんな時お母さんにほめられますか。	○○の時 ほめられます。		
口頭質問 合計点			/12	

②絵シートを見て、自動詞表現が言えるかを調べる。

	教師の発話・質問	解答例	採点 できたら○	児童の答え、コメント
1	テレビはどうなっていますか。(消えていますか。)	ついています。		
2	コップはどうなっていますか。	割れています。		
3	男の子の服はどうなっていますか。	汚れています。		
自動詞表現 小計点			/3	
総合計点			/15	



(絵：「こどものにほんご②」より)



読む力・ひらがな 手順チャート

手順1

ひらがな表(清音)

あやふやな文字がある

診断票記入なし

46字を正確に読めるなら

読む力・ひらがな レベル1

に○をし手順2に進む

手順2

ひらがな表

(濁音・半濁音・要音)

読める文字が0~44字なら

読む力・ひらがな レベル2

に○をする

正確に読める文字が45~58字なら

読む力・ひらがな レベル3

に○をし手順3に進む

手順3

ひらがな 単語シート

特殊音も含めて正しく読めるなら

読む力・ひらがな レベル4

に○をし手順4に進む

手順4

ひらがな 文シート

つまらずに音読できたら

読む力・ひらがな レベル5

に○をする

読む力・ひらがな 手順1 ひらがな表(清音)

(ねらい)

清音のひらがな(46字)を、一字一字正しく読むことができるかを調べる。

(チェック方法)

①ひらがな表を拡大コピーして、一字ずつ切り離れたカードにする。

②カードを一枚ずつ見せて、読ませる。

* 50音表をそのまま表として覚えていることがあるので必ずカードを一枚ずつ提示する。

(判定)

あやふやな文字がある

→

診断票記入なし

清音のひらがな(46字)を、正確に読める

→

読む力・ひらがな レベル1

に○をする

(今後の学習について)

ひらがなカードを使って、定着を図る。

☞ 参考テキスト: 『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社

『日本語学級①』凡人社

『にほんごだいすき1』むぎ書房

『おもしろい ひらがな』APRICOT

『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク

(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)

『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT

『こどものための日本語練習帳シリーズ1 ひらがな MANIA』日亜学院

ひらがな表(清音)

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ
わ				を
				ん

読む力・ひらがな 手順2 ひらがな表(濁音・半濁音・拗音)

(ねらい)

濁音・半濁音・拗音(58字)を、読むことができるかを調べる。

(チェック方法)

①ひらがな表を拡大コピーして、一字ずつ切り離れたカードにする。

②カードを一枚ずつ見せて、読ませる。

*50音表をそのまま表として覚えていることがあるので、必ずカードを一枚ずつ提示する。

(判定)

濁音・半濁音・拗音(58字)、読める文字が0~44字 →

読む力・ひらがな レベル2 に○をする

濁音・半濁音・拗音(58字)、読める文字が45~58字 →

読む力・ひらがな レベル3 に○をする

(今後の学習について)

ひらがなカードを使って、定着を図る。

- ☞ 参考テキスト: 『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
『日本語学級①』凡人社
『にほんごだいすき1』むぎ書房
『おもしろい ひらがな』APRICOT
『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
『こどものための日本語練習帳シリーズ1 ひらがな MANIA』日亜学院

ひらがな表(濁音・半濁音・拗音)

が	ぎ	ぐ	げ	ご
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
だ	ぢ	づ	で	ど
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
きゃ	きゅ	きょ		
しゃ	しゅ	しょ		
ちゃ	ちゅ	ちょ		
にゃ	にゅ	にょ		
ひゃ	ひゅ	ひょ		
みゃ	みゅ	みょ		
りゃ	りゅ	りょ		
ぎゃ	ぎゅ	ぎょ		
じゃ	じゅ	じょ		
びゃ	びゅ	びょ		
ぴゃ	ぴゅ	ぴょ		

(ねらい)

ひらがなで書かれた単語を読むことができるかを調べる。

(チェック方法)

- ①単語シートを拡大コピーして、一字ずつ切り離れたカードにする。
- ②カードを一枚ずつ見せて、読ませる。

1～5は清音のひらがなだけの単語。

6～10は濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語。

(判定について)

濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単
単語を正しく読める

読む力・ひらがな レベル4 に○をする

(今後の学習について)

促音・拗音・長音を含む言葉は発音が難しいので、音声指導も丁寧に行う。

- ☞ 参考テキスト：『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
『日本語学級①』凡人社
『にほんごだいすき1』むぎ書房
『おもしろい ひらがな』APRICOT
『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
『こどものための日本語練習帳シリーズ1 ひらがな MANIA』日亜学院

ひらがな単語シート

1. ねこ

6. かぎ

2. ほし

7. きょうしつ

3. いか

8. えんぴつ

4. さかな

9. きっぷ

5. くるま

10. おとうさん

(ねらい)

文レベルで書かれたひらがなの文を、ゆっくり正しく音読できるかを調べる。

(チェック方法)

- ①文シートを拡大コピーして、一字ずつ切り離れたカードにする。
- ②カードで一文ずつ見せて、読ませる。

(判定)

つまらずに、音読できる

→

読む力・ひらがな レベル5

に○をする

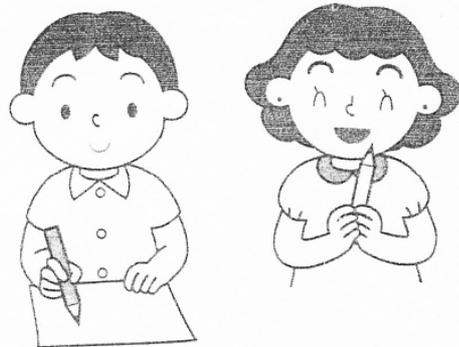
(今後の学習について)

促音・拗音・長音を含む言葉は発音が難しいので、音声指導も丁寧に行う。

- ☞ 参考テキスト：『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
『日本語学級①』凡人社
『にほんごだいすき1』むぎ書房
『おもしろい ひらがな』APRICOT
『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
『こどものための日本語練習帳シリーズ1 ひらがな MANIA』日亜学院

ひらがな文シート

1. のどが かわきました。
2. おなかが いたいです。
3. もういちど 行ってください
4. このほんは おもしろいです。
5. おとうとは 2ねんせいです。
6. いもうとの たんじょうびは 1がつ26にちです。
7. いちごは すきですが、みかんは すきじゃないです。
8. おとうさんは でんしゃで かいしゃに いきます。



読む力・カタカナ 手順チャート

手順1

カタカナ表(清音)

あやふやな文字がある

チェックシート記入なし

46字を正確に読めるなら

読む力・カタカナ レベル1

に○をし手順2に進む

手順2

カタカナ表

(濁音・半濁音・要音)

読める文字が0~44字なら

読む力・カタカナ レベル2

に○をする

正確に読める文字が45~58字なら

読む力・カタカナ レベル3

に○をし手順3に進む

手順3

カタカナ 単語シート

特殊音も含めて正しく読めるなら

読む力・カタカナ レベル4

に○をし手順4に進む

手順4

カタカナ 文シート

つまらずに音読できたら

読む力・カタカナ レベル5

に○をする

読む力・カタカナ 手順1 カタカナ表(清音)

(ねらい)

清音のカタカナ(46字)を、一字一字正しく読むことができるかを調べる。

(チェック方法)

①カタカナ表を拡大コピーして、一字ずつ切り離れたカードにする。

②カードを一枚ずつ見せて、読ませる。

* 50音表をそのまま表として覚えていることがあるので、必ずカードを一枚ずつ提示する。

(判定)

あやふやな文字がある

→

診断票記入なし

に○をする

清音のカタカナ(46字)を、正確に読める

→

読む力・カタカナ レベル1

に○をする

(今後の学習について)

カタカナカードを使って、定着を図る。

- ☞ 参考テキスト: 『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
『日本語学級①』凡人社
『にほんごだいすき1 テキストワークブック』むぎ書房
『おもしろい カタカナ』APRICOT
『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
『こどものための日本語練習帳シリーズ1 カタカナ MANIA』日亜学院

カタカナ表(清音)

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ		ユ		ヨ
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ				ヲ
				ン

読む力・カタカナ 手順2 カタカナ表(濁音・半濁音・拗音)

(ねらい)

濁音・半濁音・拗音(58字)を、読むことができるかを調べる。

(チェック方法)

①カタカナ表を拡大コピーして、一字ずつ切り離れたカードにする。

②カードを一枚ずつ見せて、読ませる。

* 50音表をそのまま表として覚えていることがあるので、必ずカードを一枚ずつ提示する。

(判定)

濁音・半濁音・拗音(58字)、読める文字が0~44字 →

読む力・カタカナ レベル2

 に○をする

濁音・半濁音・拗音(58字)、読める文字45~58字 →

読む力・カタカナ レベル3

 に○をする

(今後の学習について)

カタカナカードを使って、定着を図る。

☞ 参考テキスト: 『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社

『日本語学級①』凡人社

『にほんごだいすき1 テキストワークブック』むぎ書房

『おもしろい カタカナ』APRICOT

『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク

(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)

『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT

『こどものための日本語練習帳シリーズ1 カタカナ MANIA』日亜学院

カタカナ 表(濁音・半濁音・拗音)

ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ
ダ	ヂ	ヅ	デ	ド
バ	ビ	ブ	ベ	ボ
パ	ピ	プ	ペ	ポ
キャ	キュ	キョ		
シャ	シュ	ショ		
チャ	チュ	チョ		
ニャ	ニュ	ニョ		
ヒャ	ヒュ	ヒョ		
ミャ	ミュ	ミョ		
リャ	リュ	リョ		
ギャ	ギユ	ギョ		
ジャ	ジュ	ジョ		
ビャ	ビュ	ビョ		
ピャ	ピュ	ピョ		

(ねらい)

カタカナで書かれた単語を読むことができるかを調べる。

(チェック方法)

- ①単語シートを拡大コピーして、一字ずつ切り離れたカードにする。
- ②カードを一枚ずつ見せて、読ませる。

1～5は清音のカタカナだけの単語。

6～10は濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語。

(判定)

濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語を
正しく読める。

→

読む力・カタカナ レベル4

 に○をする

(今後の学習について)

促音・拗音・長音を含む言葉は発音が難しいので、音声指導も丁寧に行う。

- ☞ 参考テキスト：『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
『日本語学級①』凡人社
『にほんごだいすき1 テキストワークブック』むぎ書房
『おもしろい カタカナ』APRICOT
『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
『こどものための日本語練習帳シリーズ1 カタカナ MANIA』日亜学院

カタカナ単語シート

1. カメラ	6. ジュース
2. トマト	7. クッション
3. ミルク	8. ピーマン
4. ネクタイ	9. ベッド
5. トイレ	10. キャベツ

(ねらい)

- ①カタカナが入った文を、ゆっくり音読できる。
- ②文レベルで正しく音読できるかを、測定する。

(チェック方法)

- ①文シートを拡大コピーして、一字ずつ切り離れたカードにする。
- ②カードで一文ずつ見せて、読ませる。

(判定)

つまらずに、音読できる →

読む力・カタカナ レベル5

 に○をする

(今後の学習について)

促音・拗音・長音を含む言葉は発音が難しいので、音声指導も丁寧に行う。

- ☞ 参考テキスト：『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
『日本語学級①』凡人社
『にほんごだいすき1 テキストワークブック』むぎ書房
『おもしろい カタカナ』APRICOT
『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
『こどものための日本語練習帳シリーズ1 カタカナ MANIA』日亜学院

カタカナ文シート

1. バスで えきへ いきます。

2. ともだちと バスケットボールをします。

3. きょうはピンクのセーターを きています。

4. プールのまえに シャワーをあびます。

5. スプーンで アイスクリームを たべます。

6. ナイフとフォークで ごはんを たべます。

7. おとうさんは コーヒーがすきですが、

おかあさんは ココアがすきです。



読む力・漢字 手順チャート

手順1

漢字読み方シート

一年

正解が0～8字なら

読む力・漢字 レベル1

に○をする

正解が9～15字なら

読む力・漢字 レベル2

に○をし手順2に進む

手順2

漢字読み方シート

二年

正解が0～13字なら

読む力・漢字 レベル3

に○をする

正解が14～27字なら

読む力・漢字 レベル4

に○をし手順3に進む

手順3

漢字読み方シート

三年

正解が0～10字なら

読む力・漢字 レベル4

に○をする

正解が11～21字なら

読む力・漢字 レベル5

に○をする

(ねらい)

小学一年生で習う漢字と、漢字語の読み方の能力を調べる。

(チェック方法)

シートを配り、漢字の上に読み仮名をひらがなで書かせる。

(判定)

正解が0～8字 →

読む力・漢字 レベル1

 に○をする

正解が9～15字 →

読む力・漢字 レベル2

 に○をする

(今後の学習について)

- ・促音・拗音・長音なども含めて、正確にひらがなで読みを書けるように指導する。
- ・指導はひらがながある程度定着した頃から始める。カタカナが理解できていると指導しやすい。
- ・音読みと訓読みがあること、また、送りがなが必要なものと不必要なものがあることを理解させる。
- ・書けることよりも読めることを目標に、子どもの実態に合わせて、慌てず、少しずつ指導する。
- ・漢字圏の児童は、漢字の意味の違いや読みの種類の違いに戸惑ったり、意味が分かると読みをおろそかにすることがある。言葉は、ひらがなで覚えてから漢字と照合する。また、教科書に振り仮名をつけることで、日本語の語彙を増やすなど、指導の工夫をする。

- ☞ 参考テキスト： 『絵でわかる かんたんかんじ 80・160・200』スリーエーネットワーク
『かんじ だいすき1～6』AJALT
『ひろこさんの たのしい にほんご2 かんじ・ぶんけい れんしゅうちょう』凡人社
『Meu Amigo Kanji』東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター
『ちびまるこちゃんの似たもの漢字使いわけ教室』集英社
『漢字の宝島 低学年セット 小学1・2・3年』奥野かるた店
『漢字の宝島 高学年セット 小学4・5・6年』奥野かるた店
『みておぼえる かんじ絵じてん』旺文社
『あそんでまなぶ漢字クイズ絵本1年生～6年生』偕成社

1. 右 と 左。
2. 森 と 林。
3. あしたは 休 み です。
4. きょうは 日 よう 日 です。
5. 早 く おきます。
6. おとうとが 生 まれました。
7. 先 生 の 車 は 赤 いろです。
8. 夕 やけが きれいです。
9. さく 文 を かきます。
10. へやで テレビを 見 ます。

(ねらい)

小学二年生までに習う漢字と、漢字語の読み方の能力を調べる。

(チェック方法)

シートを配り、漢字の上に読み仮名をひらがなで書かせる。

(判定について)

正解が0～13字 → 読む力・漢字 レベル3 に○をする

正解が14～27字 → 読む力・漢字 レベル4 に○をする

(今後の学習について)

- ・促音・拗音・長音なども含めて、正確にひらがなで読みを書けるように指導する。
- ・指導はひらがながある程度定着した頃から始める。カタカナが理解できていると指導しやすい。
- ・音読みと訓読みがあること、また、送りがなが必要なものと不必要なものがあることを理解させる。
- ・書けることよりも読めることを目標に、子どもの実態に合わせて、慌てず、少しずつ指導する。
- ・漢字圏の児童は、漢字の意味の違いや読みの種類の違いに戸惑ったり、意味が分かると読みをおろそかにすることがある。言葉は、ひらがなで覚えてから漢字と照合する。また、教科書に振り仮名をつけることで、日本語の語彙を増やすなど、指導の工夫をする。

- ☞ 参考テキスト：
- 『絵でわかる かんたんかんじ 80・160・200』スリーエーネットワーク
 - 『かんじ だいすき1～6』AJALT
 - 『ひろこさんの たのしい にほんご2 かんじ・ぶんけい れんしゅうちょう』凡人社
 - 『Meu Amigo Kanji』東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター
 - 『ちびまるこちゃんの似たもの漢字使いわけ教室』集英社
 - 『漢字の宝島 低学年セット 小学1・2・3年』奥野かるた店
 - 『漢字の宝島 高学年セット 小学4・5・6年』奥野かるた店
 - 『みておぼえる かんじ絵じてん』旺文社
 - 『あそんでまなぶ漢字クイズ絵本1年生～6年生』偕成社

1. 教 室 に 入 ります。
2. 新 せん な 魚 を 食 べます。
3. 米 を 作 ります。
4. 羽 を 広 げます。
5. 朝 八 時に 学 校 へ 行 きます。
6. 図 書 かんて 本 を 読 みます。
7. 友 だちに 電 話 を かけます。
8. 工 じょうを 見 学 します。
9. 五 時まで 家 に 帰 ります。
10. か い 答 よう 紙 に 答 えを 書 きます。

(ねらい)

小学三年生までに習う漢字と、漢字語の読み方の能力を調べる。

(チェック方法)

シートを配り、漢字の上に読み仮名をひらがなで書かせる。

(判定)

正解が0～10字 →

読む力・漢字 レベル4

 に○をする

正解が11～21字 →

読む力・漢字 レベル5

 に○をする

(今後の学習について)

- ・促音・拗音・長音なども含めて、正確にひらがなで読みを書けるように指導する。
- ・指導はひらがながある程度定着した頃から始める。カタカナが理解できていると指導しやすい。
- ・音読みと訓読みがあること、また、送りがなが必要なものと不必要なものがあることを理解させる。
- ・書けることよりも読めることを目標に、子どもの実態に合わせて、慌てず、少しずつ指導する。
- ・漢字圏の児童は、漢字の意味の違いや読みの種類の違いに戸惑ったり、意味が分かると読みをおろそかにすることがある。言葉は、ひらがなで覚えてから漢字と照合する。また、教科書に振り仮名をつけることで、日本語の語彙を増やすなど、指導の工夫をする。

- ☞ 参考テキスト： 『絵でわかる かんたんかんじ 80・160・200』スリーエーネットワーク
『かんじ だいすき1～6』AJALT
『ひろこさんの たのしい にほんご2 かんじ・ぶんけい れんしゅうちょう』凡人社
『Meu Amigo Kanji』東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター
『ちびまるこちゃんの似たもの漢字使いわけ教室』集英社
『漢字の宝島 低学年セット 小学1・2・3年』奥野かるた店
『漢字の宝島 高学年セット 小学4・5・6年』奥野かるた店
『みておぼえる かんじ絵じてん』旺文社
『あそんでまなぶ漢字クイズ絵本1年生～6年生』偕成社

1. ピアノの 発表会。
2. 二学期の 始業式。
3. 校内 放送を ききます。
4. 父の しゅみは 登山です。
5. 重い 荷物を 持ちます。
6. 電話で 話します。
7. 世界 平和を かんがえます。
8. 空港まで 自動車で 行きます。
9. 問題を ときます。
10. 庭で 野さいを 育てます。



書く力・ひらがな 手順チャート

手順1

ひらがな表(清音)

正しく書ける文字が0～34字なら

書く力・ひらがな レベル1

に○をする

正しく書ける文字が35～46字なら

書く力・ひらがな レベル2

に○をし手順2に進む

手順2

ひらがな表

(濁音・半濁音・要音)

正しく書ける文字が0～44字なら

書く力・ひらがな レベル3

に○をする

正しく書ける文字が45～58字なら

書く力・ひらがな レベル4

に○をし手順3に進む

手順3-1

ひらがな 単語シート

特殊音も含めて正しく書けるなら

書く力・ひらがな レベル5

に○をする

手順3-2

ひらがな 単語シート

書く力・ひらがな 手順1 ひらがな表(清音)

(ねらい)

清音のひらがな(46字)を、一字一字正しく書くことができるかを調べる。

(チェック方法)

一字ずつ口頭で指示し、白紙に書き取りをさせる。

*50音順ではなく、バラバラに提示する。

(判定について)

正しく書ける清音のひらがなが0～34字 →

書く力・ひらがな レベル1

 に○をする

正しく書ける清音のひらがなが35～46字 →

書く力・ひらがな レベル2

 に○をする

(今後の学習について)

ひらがなカードなどを使って、定着を図る。

書く指導は、ある程度読めるようになって、見慣れてから始める。

鉛筆の持ち方や力の入れ方、筆順に注意させ、画数の少ない文字から特徴を掴ませる。

似た形のものが、区別して書けるようにする。

- ☞ 参考テキスト: 『ひろこさんのたのしいにほんご1ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
『日本語学級①』凡人社
『にほんごだいすき1』むぎ書房
『おもしろい ひらがな』APRICOT
『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
『こどものための日本語練習帳シリーズ1 ひらがな MANIA』日亜学院

ひらがな表(清音)

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ
わ				を
				ん

(ねらい)

濁音・半濁音・拗音(58字)を、書くことができるかを調べる。

(チェック方法)

一字ずつ口頭で指示し、白紙に書き取りをさせる。

*50音順ではなく、バラバラに提示する。

(判定について)

濁音・半濁音・拗音(58字)、正しく書ける文字が0~44字 →

書く力・ひらがな レベル3

 に○をする

濁音・半濁音・拗音(58字)、正しく書ける文字が45~58字 →

書く力・ひらがな レベル4

 に○をする

(今後の学習について)

促音・拗音・長音は発音が難しいので、音声面にも気をつけて丁寧に行う。

- ☞ 参考テキスト:
- 『ひろこさんのたのしいにほんご1ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
 - 『日本語学級①』凡人社
 - 『にほんごだいすき1』むぎ書房
 - 『おもしろい ひらがな』APRICOT
 - 『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
 - 『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
 - 『こどものための日本語練習帳シリーズ1 ひらがな MANIA』日亜学院

ひらがな表(濁音・半濁音・拗音)

が	ぎ	ぐ	げ	ご
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
だ	ぢ	づ	で	ど
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
きゃ	きゅ	きょ		
しゃ	しゅ	しよ		
ちゃ	ちゅ	ちよ		
にゃ	にゅ	にょ		
ひゃ	ひゅ	ひょ		
みゃ	みゅ	みょ		
りゃ	りゅ	りょ		
ぎゃ	ぎゅ	ぎょ		
じゃ	じゅ	じょ		
びゃ	びゅ	びょ		
ぴゃ	ぴゅ	ぴょ		

書く力・ひらがな 手順3-1 ひらがな単語シート

(ねらい)

ひらがなの単語を聞いて、書くことができるかを調べる。

(チェック方法)

ひらがな単語シートの単語を口頭で提示し、書き取らせる。

1～5は清音のひらがなだけの単語。

6～10は濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語。

(判定)

濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語を → 書く力・ひらがな レベル5 に○をする
正しく書ける

書く力・ひらがな 手順3-2 ひらがな単語 絵シート

(ねらい)

ひらがなの単語を絵を見て、書くことができるかを調べる。

(チェック方法)

ひらがな単語絵シートを見て、絵に合う単語を書かせる。

(判定)

濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語を → 書く力・ひらがな レベル5 に○をする
正しく書ける。

(今後の学習について)

促音・拗音・長音を含む言葉は発音が難しいので、音声指導も丁寧に行う。

- ☞ 参考テキスト：
- 『ひろこさんのたのしいにほんご1ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
 - 『日本語学級①』凡人社
 - 『にほんごだいすき1』むぎ書房
 - 『おもしろい ひらがな』APRICOT
 - 『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
 - 『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
 - 『こどものための日本語練習帳シリーズ1 ひらがな MANIA』日亜学院

ひらがな単語シート

1. やま
2. いぬ
3. かえる
4. つくえ
5. すいか
6. めがね
7. はっぱ
8. せんせい
9. でんわ
10. じてんしゃ

ひらがな単語絵シート

1		<input type="text"/>	<input type="text"/>			
2		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>		
3		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
4		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
5		<input type="text"/>				

(絵:「こどものにほんご①」より)



書く力・カタカナ 手順チャート

手順1

カタカナ表(清音)

正しく書ける文字が0~34字なら

書く力・ひらがな レベル1

に○をする

正しく書ける文字が35~46字なら

書く力・ひらがな レベル2

に○をし手順2に進む

手順2

カタカナ表

(濁音・半濁音・要音)

正しく書ける文字が0~44字なら

書く力・ひらがな レベル3

に○をする

正しく書ける文字が45~58字なら

書く力・ひらがな レベル4

に○をし手順3に進む

手順3-1

カタカナ 単語シート

特殊音も含めて正しく書けるなら

書く力・ひらがな レベル5

に○をする

手順3-2

カタカナ 単語シート

書く力・カタカナ 手順1 カタカナ(清音)

(ねらい)

清音のカタカナ(46字)を、一字一字正しく書くことができるかを調べる。

(チェック方法)

一字ずつ口頭で指示し、白紙に書き取りをさせる。

*50音順ではなく、バラバラに提示する。

(判定)

正しく書ける清音のカタカナが0~34字 →

書く力・カタカナ レベル1

 に○をする

正しく書ける清音のカタカナが35~46字 →

書く力・カタカナ レベル2

 に○をする

(今後の学習について)

カタカナカードなどを使って、定着を図る。

間違えやすい字のペアをつくって、どの部分が違うのか、違いを強調する。

(シ/ツ、ミ/シ、ソ/ン、ア/マ、ク/ワ、ヤ/セ、ク/タ、ウ/ワ、
ラ/フ、ヌ/ス、フ/ユ、テ/チ/ケ など)

- ☞ 参考テキスト:
- 『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
 - 『日本語学級①』凡人社
 - 『にほんごだいすき1 テキストワークブック』むぎ書房
 - 『おもしろい カタカナ』APRICOT
 - 『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
 - 『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
 - 『こどものための日本語練習帳シリーズ1 カタカナ MANIA』日亜学院

カタカナ表(清音)

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ		ユ		ヨ
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ				ヲ
				ン

(ねらい)

濁音・半濁音・拗音(58字)を、書くことができるかを調べる。

(チェック方法)

一字ずつ口頭で指示し、白紙に書き取りをさせる。

*50音順ではなく、バラバラに提示する。

(判定について)

濁音・半濁音・拗音(58字)、正しく書ける文字が0~44字 →

書く力・カタカナ レベル3

 に○をする

濁音・半濁音・拗音(58字)、正しく書ける文字が45~58字 →

書く力・カタカナ レベル4

 に○をする

(今後の学習について)

促音・拗音・長音を含む言葉は発音が難しいので、音声指導も丁寧に行う。

- ☞ 参考テキスト:
- 『ひろこさんのたのしいにほんご1ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
 - 『日本語学級①』凡人社
 - 『にほんごだいすき1 テキストワークブック』むぎ書房
 - 『おもしろい カタカナ』APRICOT
 - 『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
- (英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
- 『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
 - 『こどものための日本語練習帳シリーズ1 カタカナ MANIA』日亜学院

カタカナ 表(濁音・半濁音・拗音)

ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ
ダ	ヂ	ヅ	デ	ド
バ	ビ	ブ	ベ	ボ
パ	ピ	プ	ペ	ポ
キャ	キュ	キョ		
シャ	シュ	ショ		
チャ	チュ	チョ		
ニャ	ニュ	ニョ		
ヒャ	ヒュ	ヒョ		
ミャ	ミュ	ミョ		
リャ	リュ	リョ		
ギャ	ギュ	ギョ		
ジャ	ジュ	ジョ		
ビャ	ビュ	ビョ		
ピャ	ピュ	ピョ		

書く力・カタカナ 手順3-1 カタカナ単語シート

(ねらい)

カタカナの単語を聞いて、書くことができるかを調べる。

(チェック方法)

カタカナ単語シートの単語を口頭で提示し、書き取らせる。

1～5は清音のカタカナだけの単語。

6～10は濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語。

(判定)

濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語を → 書く力・カタカナ レベル5 に○をする
正しく書ける

書く力・カタカナ 手順3-2 カタカナ単語 絵シート

(ねらい)

カタカナの単語を絵を見て、書くことができるかを調べる。

(チェック方法)

カタカナ単語絵シートを見て、絵に合う単語を書かせる。

(判定)

濁音・半濁音・拗音・促音・長音・撥音を含む単語を → 書く力・カタカナ レベル5 に○をする
正しく書ける。

(今後の学習について)

促音・拗音・長音を含む言葉は発音が難しいので、音声指導も丁寧に行う。

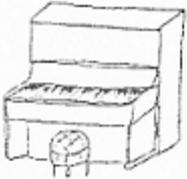
長音表記「ー」は、ひらがなの長音表記を復習しながらすすめる。

- ☞ 参考テキスト：
- 『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・かたかな・かんじれんしゅうちょう』凡人社
 - 『日本語学級①』凡人社
 - 『にほんごだいすき1 テキストワークブック』むぎ書房
 - 『おもしろい カタカナ』APRICOT
 - 『一人で学べるひらがな かたかな』スリーエーネットワーク
(英語版・中国語版・インドネシア版・ベトナム語版・タイ語版)
 - 『JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE I Kana Workbook』AJALT
 - 『こどものための日本語練習帳シリーズ1 カタカナ MANIA』日亜学院

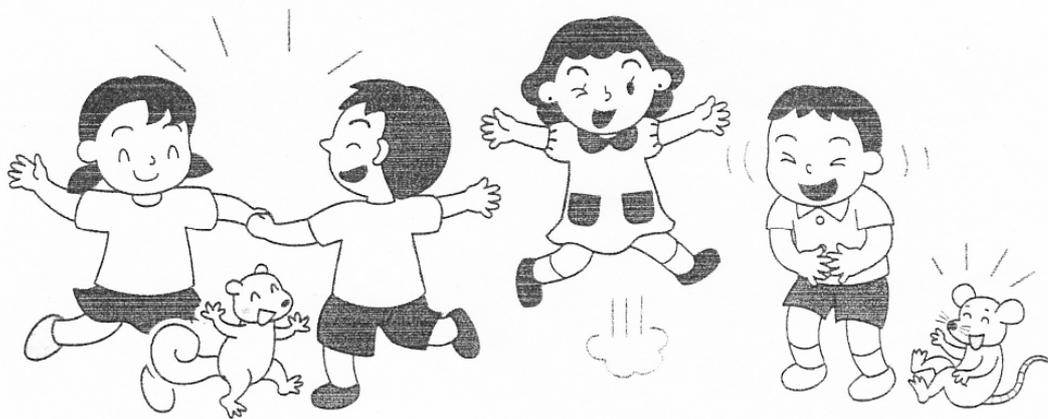
カタカナ単語シート

1. メロン
2. アメリカ
3. タオル
4. マスク
5. チキン
6. チャイム
7. カッター
8. デパート
9. ポテト
10. ハンバーガー

カタカナ単語絵シート

1.		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>				
2.		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>				
3.		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				
4.		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				
5.		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				

(絵:「こどものにほんご①」より)



書く力・漢字 手順チャート

手順1

漢字書き方シート

一年

正解が0～9字なら

書く力・漢字 レベル1

に○をする

正解が10～15字なら

書く力・漢字 レベル2

に○をし手順2に進む

手順2

漢字書き方シート

二年

正解が0～9字なら

書く力・漢字 レベル3

に○をする

正解が10～20字なら

書く力・漢字 レベル4

に○をし手順3に進む

手順3

漢字書き方シート

三年

正解が0～12字なら

書く力・漢字 レベル4

に○をする

正解が13～23字なら

書く力・漢字 レベル5

に○をする

書く力・漢字 手順1 漢字書き方シート 一年

(ねらい)

小学一年生で習う漢字と、漢字語の書き方の能力を調べる。

(チェック方法)

シートを配り、漢字を書かせる。

(判定について)

正解が0～9字 → 書く力・漢字 レベル1 に○をする

正解が10～18字 → 書く力・漢字 レベル2 に○をする

(今後の学習について)

- ・画にはいろいろな種類があり、一画で書く範囲があることを知らせる。
- ・字の形は正しいが、書き方が正確でない場合は、筆順など基本的な漢字の書き方を指導する。
- ・よく似た漢字はできるだけ大きく丁寧な楷書で書かせて、違いを発見しやすくする。

☞ 参考テキスト：『絵でわかる かんたんかんじ 80・160・200』スリーエーネットワーク
『かんじ だいすき1～6』AJALT
『ひろこさんの たのしい にほんご2 かんじ・ぶんけい れんしゅうちょう』凡人社
『Meu Amigo Kanji』東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター
『ちびまるこちゃんの似たもの漢字使いわけ教室』集英社
『漢字の宝島 低学年セット 小学1・2・3年』奥野かるた店
『漢字の宝島 高学年セット 小学4・5・6年』奥野かるた店
『みておぼえる かんじ絵じてん』旺文社
『あそんでまなぶ漢字クイズ絵本1年生～6年生』偕成社

漢字書き方シート (一年生)

1. が びき います。

おし

さん

2. しい かん を かきます。

ただ

じ

3. の が って います。

おんな

ひと

た

4. いもうとは さい です。

よん

5. を もらいました。

ひゃく

えん

6. ふゆは ぶくろ をします。

て

7. の には が たくさん あります。

もり

なか

き

8. に を やります。

はな

みず

9. きょうの は い です。

そら

あお

10. え を よみます。

ほん

(ねらい)

小学二年生までに習う漢字と漢字語の書き方の能力を調べる。

(チェック方法)

シートを配り、漢字を書かせる。

(判定について)

正解が0～9字 →

書く力・漢字 レベル3

 に○をする

正解が10～20字 →

書く力・漢字 レベル4

 に○をする

(今後の学習について)

- ・画にはいろいろな種類があり、一画で書く範囲があることを知らせる。
- ・字の形は正しいが、書き方が正確でない場合は、筆順など基本的な漢字の書き方を指導する。
- ・よく似た漢字はできるだけ大きく丁寧な楷書で書かせて、違いを発見しやすくする。

☞ 参考テキスト: 『絵でわかる かんたんかんじ 80・160・200』スリーエーネットワーク

『かんじ だいすき1～6』AJALT

『ひろこさんの たのしい にほんご2 かんじ・ぶんけい れんしゅうちょう』凡人社

『Meu Amigo Kanji』東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター

『ちびまるこちゃんの似たもの漢字使いわけ教室』集英社

『漢字の宝島 低学年セット 小学1・2・3年』奥野かるた店

『漢字の宝島 高学年セット 小学4・5・6年』奥野かるた店

『みておぼえる かんじ絵じてん』旺文社

『あそんでまなぶ漢字クイズ絵本1年生～6年生』偕成社

漢字書き方シート (二年生)

1. 木の _____ で _____ が _____ いている。

うえ とり な

2. _____ が _____ まります。

くるま と

3. _____ の 空 に _____ が _____ ります。

よる ほし ひか

4. ドアをしめて _____ かけます。

で

5. _____ い _____ がふいています。

つよ かぜ

6. _____ を _____ います。

え か

7. おいしい _____ にゆうを _____ のみます。

ぎゆう

8. みんなで _____ しく _____ あそびます。

たの

9. _____ い _____ を _____ はしります。

ひろ の はら

10. _____ の _____ が _____ いています。

いぬ おや こ ある

書く力・漢字 手順3 漢字書き方シート 三年

(ねらい)

小学三年生までに習う漢字と漢字語の書き方の能力を調べる。

(チェック方法)

シートを配り、漢字を書かせる。

(判定)

正解が0～12字 →

書く力・漢字 レベル4

 に○をする

正解が13～23字 →

書く力・漢字 レベル5

 に○をする

(今後の学習について)

- ・画にはいろいろな種類があり、一画で書く範囲があることを知らせる。
- ・字の形は正しいが、書き方が正確でない場合は、筆順など基本的な漢字の書き方を指導する。
- ・よく似た漢字はできるだけ大きく丁寧な楷書で書かせて、違いを発見しやすくする。

☞ 参考テキスト： 『絵でわかる かんたんかんじ 80・160・200』スリーエーネットワーク
『かんじ だいすき1～6』AJALT
『ひろこさんの たのしい にほんご2 かんじ・ぶんけい れんしゅうちょう』凡人社
『Meu Amigo Kanji』東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター
『ちびまるこちゃんの似たもの漢字使いわけ教室』集英社
『漢字の宝島 低学年セット 小学1・2・3年』奥野かるた店
『漢字の宝島 高学年セット 小学4・5・6年』奥野かるた店
『みておぼえる かんじ絵じてん』旺文社
『あそんでまなぶ漢字クイズ絵本1年生～6年生』偕成社

漢字書き方シート（三年生）

1. たから を の に しまいます。

もの はこ なか

2. _____ で _____ しい _____ がらを見つめました。

かい がん うつく かい

3. そうじを _____ めます。

はじ

4. _____ の _____ くに _____ が あります。

いえ ちか こう えん

5. _____ に _____ いてください。

こく ばん か

6. _____ い _____ は _____ が こおります。

さむ ひ みずうみ

7. _____ を します。

へん じ

8. _____ の _____ が すきです。

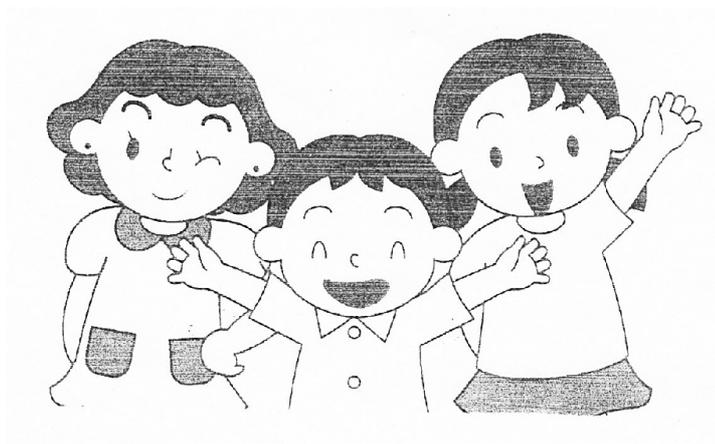
さん すう べん きょう

9. _____ を _____ ります。

かみ くば

10. _____ は _____ に _____ きます。

きん よう び はち じ お



文法 手順チャート (話す力習得レベル3以上の児童・生徒に行う)

手順1

テスト①

日本語初級文型前半

正解が0～19点なら

文法 レベル1

に○をする

正解が20～39点なら

文法 レベル2

に○をする

正解が40～50点なら

文法 レベル3

に○をし手順2に進む

手順2

テスト②

日本語初級文型後半

正解が0～49点なら

文法 レベル1

に○をする

正解が50～79点なら

文法 レベル2

に○をする

正解が80～100点なら

文法 レベル3

に○をする

文法 手順1 テスト①(日本語初級文型前半)

(ねらい)

日本語初級文型前半の既習項目と定着度を調べる。

日常会話は1～2年で不自由なくなると言われるが、授業内容が理解できる日本語能力(学習言語能力)は身に付いていないことが多く、教科学習力をつけ、自立学習を目指すためにも日本語初級基本文型を身につけておくことが大切になる。そこで、会話レベルだけで能力を判断するのではなく、日本語文法の習得度をチェックすることにより「日本語運用能力向上の土台作りを図るための日本語指導」に生かすことが大切になる。

(チェック方法)

テストを配付し、各自にさせる。

*解答時間の目安は30分(出来た時点で終了しても良い)。

(判定)

正解が0～19点	→	文法 レベル1	に○をする
正解が20～39点	→	文法 レベル2	に○をする
正解が40～50点	→	文法 レベル3	に○をする

*テスト②を行う。

(問題のねらいと今後の学習について)

1. 基礎的な文法の一部である助詞の問題

助詞の指導は、助詞単独ではなく、共起する動詞や形容詞とともに練習させ、覚えさせることが大切である。

2. 副詞の問題

文脈の中で動詞と一緒に練習し、文が作れるようにする。

3. 疑問詞の問題

イラストを使うなど、文脈を明確にして練習することが大切である。

4. 名詞文・形容詞文・動詞文の肯定形と否定形の問題

動詞・形容詞の活用は文型の基本になるので、繰り返し練習することが大切である。

イラストを使ったり、動詞は実際に行動させたりしながら、語彙もふやせるようにする。

☞ 参考テキスト: 『こどものにほんご①』スリーエーネットワーク

『ひろこさんのたのしいにほんご1』凡人社

『日本語学級②』凡人社

『いっしょに まなぼう みえこさんの にほんご』(財)三重県国際交流財団

1. れいと おなじように こたえてください。 (1×7=7)
- ()に ひらがなを かきましょう。

れい：がっこう(で) ぺんきょうします。

- 1) きょう() きゅうしょくは カレーです。
- 2) ほうかご、 ともだち() あそびます。
- 3) まいあさ 6じ() おきます。
- 4) わたしは あたらしいゲーム() ほしいです。
- 5) おかあさんは いま どこ() いますか。
- 6) おりがみ() ひこうき() つくります。

2. れいと おなじように こたえてください。 (1×5=5)

から ことばをえらんで ()にかきましょう。

れい：本が (^{ほん}たくさん) あります。

- 1) ^{ゆき} ^ひ雪の日は() さむいです。
- 2) 休みじかんは ともだちと() ドッチボールをします。
- 3) いま12じです。() きゅうしょくの じかんです。
- 4) ^{がっこう}学校の えんそくで どうぶつえんへ いきました。
() かぞくと いっしょに いきたいです。
- 5) きょうの さんすうの テストは() おずかしくなかったです。

~~たくさん~~ / とても / こんど / もうすぐ / よく / ぜんぜん

3. れいと おなじように こたえてください。

(1 × 10 = 10)

から ことばをえらんで () にかきましょう。

れい：あなたの なまえは (なん) ですか。

- 1) その ノートは () ですか。 → 200^{えん}円です。
- 2) ^{くるま}車と ^じ自^{しゃ}てん車と () が ^{はや}早いですか。
→ ^{くるま}車の ^{ほう}ほうが ^{はや}早いです。
- 3) あめを () たべましたか。 → ふたつ たべました。
- 4) あなたの ^{いぬ}犬は () ^{いぬ}犬ですか。 → ^{おお}大きい ^{いぬ}犬です。
- 5) きこの ^{えんそく}えんそくは () でしたか。 → とても たのしかったです。
- 6) ^{たなか}田中さんの ^{かさ}かさは () ですか。 → あの ^{あお}青いかさです。
- 7) () きこの ^{やす}休みましたか。 → ねつが あったからです。
- 8) あなたの たんじょう^び日は () ですか。 → ^{がつ}7月^{ふつか}2日です。
- 9) () でサッカーをしますか。 → こうえんで します。
- 10) まい^{にち}日 () ^みぐらいテレビを ^み見ますか。 → 2じかん ^みぐらい見ます。

なん	/	いつ	/	どこ
いくつ	/	どれ	/	どう
どっち	/	どの	/	いくら
どうして	/	どんな		

文法 手順1 テスト①(日本語初級文型前半)

(ねらい)

日本語初級文型後半の既習項目と定着度を調べる。

(チェック方法)

テストを配付し、各自にさせる。

*解答時間の目安は30分(出来た時点で終了しても良い)。

(判定)

正解が0～49点	→	文法 レベル3	に○をする
正解が50～79点	→	文法 レベル4	に○をする
正解が80～100点	→	文法 レベル5	に○をする

(問題のねらいと今後の学習について)

1. 基礎的な文法の一部である助詞の問題

助詞の指導は、助詞単独ではなく、共起する動詞や形容詞とともに練習させ、覚えさせることが大切である。

2. 副詞の問題

文脈の中で動詞と一緒に練習し、文がつかれるようにする。

3. 文法の問題

2択または3択の中から正しいものを選ぶ。

4. 文法の問題

文章を読み、与えられた動詞を文脈にあう形にする。

動詞の活用と、それをういた文型の習得を図る学習が大切であり、口頭練習やカードを使用したパターンプラクティスなどが有効である。

また、文型は丸暗記させるのではなく、その使い方が明瞭にわかる文脈のなかで提示するとよい。

☞ 参考テキスト: 『こどものにほんご①』スリーエーネットワーク

『ひろこさんのたのしいにほんご1』凡人社

『日本語学級②』凡人社

『いっしょに まなぼう みえこさんの にほんご』(財)三重県国際交流財団

1. れいと おなじように こたえてください。 (2 × 10 = 20)
 () に ひらがなを かきましよう。

れい：これ (は) えんぴつです。

- 1) ぼくは ゆかちゃん () 本 () あげました。
- 2) わたしは一週間 () 一回 すいえいきょうしつ () 行きます。
- 3) 5時まで () かえます。
- 4) わたしは ピアノ () ひけます。
- 5) ひらがなと カタカナ () かけるけど、かんじ () かけません。
- 6) 先生は ぼくたち () いろがみ () くれました。

2. れいと おなじように こたえてください。 (2 × 10 = 20)

から ことばをえらんで () にかきましよう。

れい：テストは (ぜんぜん) おずかしくなかったです。

- 1) 毎日れんしゅうしますが、() ピアノが上手に なりません。
- 2) そうじのとき、つくえと いすを () ならべます。
- 3) 星がきれいです。明日は () はれるでしょう。
- 4) 今 2月です。() 春になります。
- 5) 聞こえません。() 大きい声で話して下さい。
- 6) 家に帰ったら () 手をあらいましょう。
- 7) 今日は 日曜日です。9じですが、弟は () ねています。
- 8) ねつがあるので 今日(きょう)は家で () 休みます。
- 9) 今日(きょう)の しゅくだいは少(すく)なかつたです。だから () ぜんぶ できました。
- 10) 今日(きょう)から夏(なつ)休みです。() 学校(がっこう)は休みです。

ぜんぜん	/	なかなか	/	もう	/	ゆっくり
まだ	/	しばらく	/	もうすぐ	/	もっと
かならず	/	きっと	/	きちんと		

3. れいと おなじように こたえてください。

(2 × 15 = 30)

いいと おもうほうに ○を つけましょう。

れい： いすの 上に ねこが (います / あります)。

- 1) サッカーが すきだ (けど / から) まいにち れんしゅうします。
- 2) ^{いえ}家のでんわばんごうを (^し知ります / ^し知っています)。
- 3) らいげつ うんどうかいが (あります / います)。
- 4) ^{とう}お父さんは ^{いま}今テレビを (^み見よう / ^み見て ^{います} / ^み見ました)。
- 5) わすれものを (する / しない / した) ように れんらくちょうに ^か書きます。
- 6) かんじが ^{じょうず}上手に (^か書ける / ^か書く / ^か書いた) ように なりました。
- 7) でんきを (つけました / つける / つけた) まま ねました。
- 8) あした うんどうかいだから ^{はや}早く (ねて / ねます / ねた) ほうが いいです。
- 9) ^{せんせい}先生が (^か書きます / ^か書く / ^か書こう) とおり ノートに ^か書きました。
- 10) しゅくだい を (します / した / してから) あそびます。
- 11) えんぴつを (なくした / なくして / なくす) しまいました。
- 12) ^{なつやす}こんどの夏休みは りょこうに (^い行く / ^い行こう / ^い行った) つもりです。
- 13) そらが くらくなりました。あめが (ふる / ふります / ふろう) かもしれません。
- 14) いつも やきゅうを (する / した / します) とき、このユニフォームをきます。
- 15) おきゃくさまは どこに (すわれ / おすわり / おすわれ) ますか。

4. れいと おなじように こたえてください。

(2 × 15 = 30)

() のことばを いいかたちに かえましょう。

れい：ここで やきゅうを (します→ し) ないでください。

- 1) ^{いもうと}妹は ^{えほん}絵本を (^よ読みます→) のが すきです。
- 2) (ひまです→) とき、^{ほん}本を (^よ読みます→) り、
絵を (かきます→) りします。
- 3) ふじさんに まだ (のぼります→) ことが ありません。
- 4) ^{とう}お父さんは もうすぐ うちへ (かえります→) でしょう。
- 5) さむいです。すみませんが まどを (しめます→) ください。
- 6) そとで (あそびます→) もいいですか。
- 7) しゅくだいは ^{まいにち}毎日 (します→) なければなりません。
- 8) きょう ともだちが あそびに (きます→) くれました。
- 9) ^{かあ}お母さんが (^{つく}作ります→) ケーキは (おいしいです→)
とおもいます。
- 10) きょう、ジュースを (のみます→) すぎました。
- 11) テストの まえに ふくしゅう (します→) おきます。
- 12) このボタンを (おします→) と きっぷが ^で出ます。

文法 習得度診断用テスト①（日本語初級文型前半） ことえ

1. 1) の 2) と 3) に
4) が 5) に 6) で、を
2. 1) とても 2) よく
3) もうすぐ 4) こんど
5) ぜんぜん
3. 1) いくら 2) どちら
3) いくつ 4) どんな
5) どう 6) どれ
7) どうして 8) いつ
9) どこ 10) どの／どれ
4. 1) じゃ ないです／じゃ ありません／では ありません
2) じゃ なかったです／じゃ ありませんでした／では ありませんでした
3) むずかしいです
むずかしくないです／ むずかしくありません／かんたんです
4) かんたんでした
かんたんじゃ なかったです／かんたんでは ありませんでした／かんたんじゃ ありませんでした／むずかしかったです
5) すきです
すきじゃ ないです／ すきじゃ ありません／ すきでは ありません／きらいです
6) おもしろかったです
おもしろくなかったです／ おもしろくありませんでした
7) のみます
のみません
8) みました
みなかったです／みませんでした

調査票					年 月 日現在	
ふりがな		男・女	生年月日	来日年月日		
なまえ			年 月 日生	年 月 日		
ふりがな					予定滞在期間	
保護者名						
現住所			電話番号			
緊急時の連絡先、通訳できる親戚や友人の連絡先						
家族構成	なまえ	生年月日	本校在学の兄弟姉妹(年組)	出身国	第一言語	
参考事項	本人の特徴(性格など)					
	趣味・特技					
	得意な・好きな教科と苦手な教科	得意な・好きな教科:		苦手な教科:		
	健康状況・アレルギーについて					
	将来や進路の希望(本人)					
	将来や進路の希望(保護者)					
	家庭で話す言語	本人:		家族:		
	第一言語での就学経験	□ない □ある(学校名: 期間:)				
	第一言語について	□文字が読める □文字が少し読める □文字が読めない				
		□文字が書ける □文字が少し書ける □文字が書けない				
		□話せる □少し話せる □話せない				
	日本語での就学経験	□ない □ある(学校名: 期間:)				
	日本語の学習経験について	□ない □ある(どこで: 期間:)				
日本語について	ひらがな: □全部読める □少し読める □読めない □全部書ける □少し書ける □書けない					
	カタカナ: □全部読める □少し読める □読めない □全部書ける □少し書ける □書けない					
	□話せる □少し話せる □話せない					

日本語習得度チェックシート 診断票

年 月 日()実施

(立))学校 ()年 児童生徒名()
---------------------------	---------------------------------------

技能	レベル	備考: 定着項目・使用上の誤用あるいは典型例等
聞く力	1 2 3 4 5	
話す力	1 2 3 4 5	
読む力	ひらがな 1 2 3 4 5	
	カタカナ 1 2 3 4 5	
	漢字 1 2 3	
書く力	ひらがな 1 2 3 4 5	
	カタカナ 1 2 3 4 5	
	漢字 1 2 3	
文法	1 2 3 4 5	

日本語習得度チェックシートを活用した指導の改善にかかる資料

(立)	学校 () 年	児童生徒名 ()
-----------------	---------------	----------------

※指導後の日本語習得度チェック

		1	2	3	備 考
		月 日()	月 日()	月 日()	
聞く力					
話す力					
読む力	ひらがな				
	カタカナ				
	漢字				
書く力	ひらがな				
	カタカナ				
	漢字				
文 法					

※日本語指導の成果と課題

成 果	
課 題	

参考テキスト :

『こどものにほんご①』 『こどものにほんご②』 (2002) スリーエーネットワーク

『ひろこさんのたのしいにほんご1』 『ひろこさんのたのしいにほんご2』 (2004) 凡人社

『ひろこさんのたのしいにほんご1 ひらがな・カタカナ・かんじ れんしゅうちょう』 (2004)
凡人社

『日本語学級①』 (2008) 『日本語学級②』 (2005) 『日本語学級③』 (2000) 凡人社

『にほんごを まなぼう』 『日本語を学ぼう2』 『日本語を学ぼう3』 (1998) 文部省

『にほんごを まなぼう 教師用指導書』 (2004) 文部省

『にほんごドレミ 初級前半』 (2003) JICA

『早稲田大学日本語研究教育センター紀要 16』 (2003) 川上郁雄

『補習授業校のための日本語力判断基準表及び診断カード』
神戸大学発達科学部付住吉校 国際教育センター

『個に応じた 日本語指導と学習指導』 大阪市立南小学校 田中薫